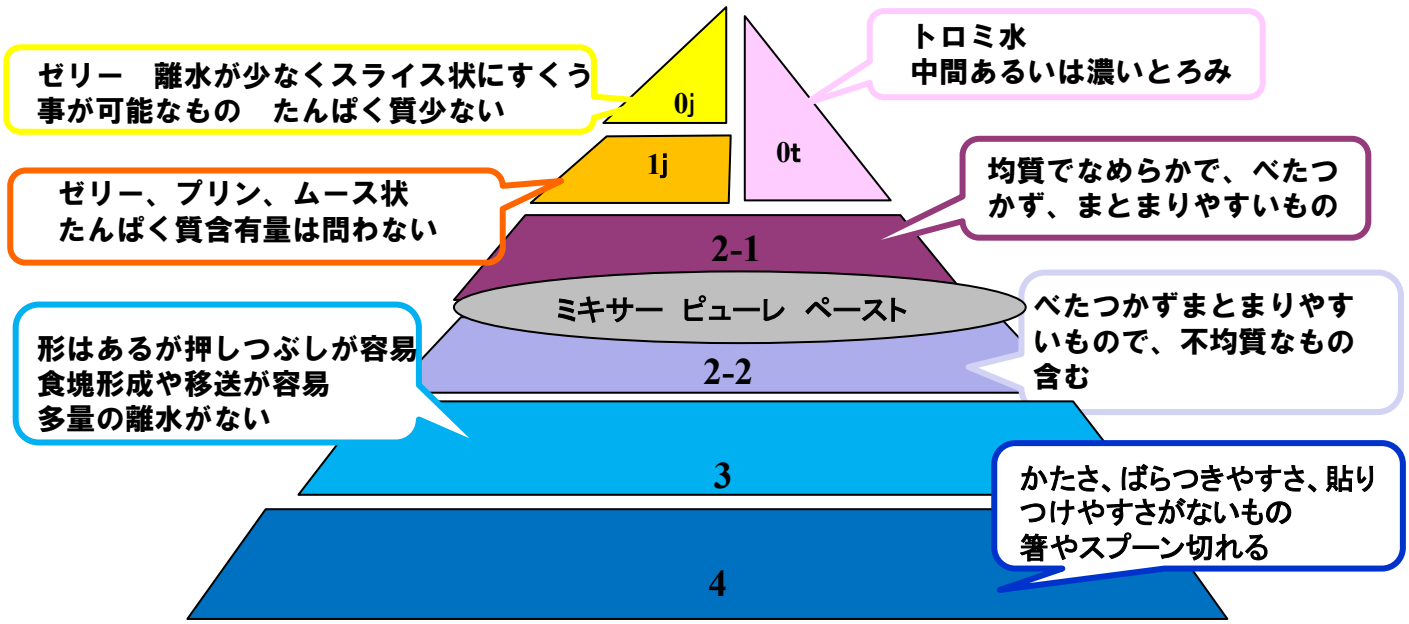
NST便り

2022年度vol.1

発行日　2023年　1月20日
発行責任　　樫山　基矢

嚥下調整食分類2021について　2013から名称が変わりました！！

日本摂食嚥下リハビリテーション学会が2013年に公表、2021年に改定された嚥下食の分類です。病院・施設・在宅医療および福祉関係者が共通して使用できることを目的に、食事5段階及びトロミ3段階について分類されています。当院でもこの基準で運用しています。基本的な内容は2013年と変更ありません。詳しい変更点が知りたい方は、NST専任までご連絡いただけると幸いです。



【当院における該当食種】

コード	0j	1j	2－1	2－2	3	4
当院食種	嚥下訓練食 A （ｾﾞﾘｰ）	嚥下訓練食 B 【主食】 全粥ｾﾞﾘｰ	嚥下訓練食 C 【主食】 ミキサー粥 全粥ｾﾞﾘｰ	ミキサー食 【主食】 ミキサー粥 【副食】 とろみ	嚥下訓練食 D／E 細かい 刻みとろみ食	刻みとろみ食 刻み食 軟菜食

水分のとろみについて

	段階1：薄いとろみ	段階2：中間のとろみ	段階3：濃いとろみ
飲んだ時の性状	「dr i nk」するという表現が適切 飲み込みに大きな力を要せず、ストローで容易に吸える。	明らかにとろみがある事を感じかつ「dr i nk」できる 舌の上でまとめやすく、ストローで吸うのは抵抗がある	スプーンで「eat」するという表現が適切 明らかにとろみがついていてまとまりが良く、ストローで吸う事は困難
見た時の性状	スプーンを傾けるとすっと流れ落ちる	スプーンを傾けるとトロトロと流れ落ちる	スプーンを傾けても形状がある程度保たれ流れにくい
当院でのトロミ	300：1	200：1／150：1	100：1

本表は必ず「嚥下調整食分類2021」の本文を合わせてお読みください

日本摂食嚥下リハビリテーション学会ホームページ「嚥下調整食学会分類2021」：https://www.jsdr.or.jp/doc/classification2021.html